

問題【1まいめ】

- (一) 次の一線の漢字の読みをひらがなで書きなさい。(20) 1×20
- 1 寺に至る参道にツバキの花がさく。
 - 2 純白の羽を広げて白鳥が飛ぶ。
 - 3 小鳥がえさを採っている。
 - 4 春の七草を刻んでかゆに入れる。
 - 5 テレビで臨時ニュースが伝えられた。
 - 6 国会で内閣総理大臣が選ばれる。
 - 7 西洋式建築の庁舎が保存される。
 - 8 曲芸でサルが上手に宙返りをした。
 - 9 日本の人口の推移を調べる。
 - 10 城を背にして記念写真をとる。
 - 11 俳句を読んで情景を思いうかべる。
 - 12 魚の骨がのどに引っかった。
 - 13 作文を読み直して文字の誤りを改める。
 - 14 少年野球の会費を期日までに納める。
 - 15 両方の言い分を聞いて争いごとを数く。
 - 16 朝食に半熟の卵を食べた。
 - 17 熱のこもった応援で試合が盛り上がった。
 - 18 公開された仏像を拝観する。
 - 19 バイオリンの演奏に聞きはれる。
 - 20 梅一輪一輪ほどの暖かさ

5 級

答えには、「常用漢字表」にある漢字の字体、読みを使うこと。旧字体を使つてはいけない。

漢検

平成25年度(2013年度)

検定日 平成26年1月24日

日本漢字能力検定試験問題

5

答えは別紙(答案用紙)に書くこと。

氏名

(公財) 日本漢字能力検定協会

〔不許複製〕

- (二) 次の漢字の部首と部首名を後の□の中から選び、記号で答えなさい。(10) 1×10

〈例〉返 部首 (う) (ク) 部首名

座 部首 (1) (2) 部首名
創 部首 (3) (4)
盟 部首 (5) (6)
肺 部首 (7) (8)
裁 部首 (9) (10)

あり い 戈 う え 衣
お人 か 广 き 月 く 土
け 皿 こ 一

アにくづき イリつとう
ウまだれ エつち
オひとやね カころも
キさら クしんによう
ケなべぶた コほこづくり
けいさんかんむり コほこがまえ

- (三) 次の漢字の太い画のところは筆順の何画目か、また総画数は何画か、算用数字(1、2、3...)で答えなさい。(10) 1×10

〈例〉定 何画目 (5) 総画数 (8)

派 何画目 (1) 総画数 (2)
皇 何画目 (3) 総画数 (4)
閣 何画目 (5) 総画数 (6)
片 何画目 (7) 総画数 (8)
処 何画目 (9) 総画数 (10)

- (四) 次の一線のカタカナの部分で漢字一字と送りがな(ひらがな)になおしなさい。(10) 2×5

〈例〉クラブのきまりをサタメル。 定める

- 1 テレビの映像が急にミダレル。
- 2 会場からワレルような拍手が起こる。
- 3 父のオサナイころの写真を見る。
- 4 コーチの指導にシタガッて練習する。
- 5 不意に質問されて返答にコマル。

- (五) 漢字の読みには音と訓があります。次の熟語の読みは□の中のどの組み合わせになっていますか。ア、エの記号で答えなさい。(20) 2×10

ア音と音 イ音と訓
ウ訓と訓 エ訓と音

1 筋道 6 絹地
2 延長 7 新型
3 手順 8 潮風
4 職場 9 回覧
5 苦痛 10 針金

- (六) 次のカタカナを漢字になおし、一字だけ書きなさい。(20) 2×10

1 負タン軽減 6 エン岸漁業
2 カク張工事 7 油ダン大敵
3 速達ユウ便 8 国民主ケン
4 家庭ホウ問 9 ウ宙旅行
5 公シ混同 10 栄養ホ給

(七) 後の□の中のひらがなを漢字になおして、対義語(意味が反対や対になることば)と、類義語(意味がよく似たことば)を書きなさい。
□の中のひらがなは一度だけ使
い、漢字一字を書きなさい。

対義語

- 表門――(1)門
満潮――(2)潮
実物――(3)型
過去――(4)来
悪意――(5)意

類義語

- 方法――手(6)
処理――始(7)
所得――(8)入
指図――指(9)
地区――地(10)

いき・うら・かん・き・しゅう
しょう・ぜん・だん・まつ・も

(ハ) 後の□の中から漢字を選んで、次の意味にあてはまる熟語を作りなさい。答えは記号で書きなさい。

〈例〉本をよむこと。(読書) シ…サ

- 1 生まれ育った土地。
2 ほしいと思う気持ち。
3 真心をもって相手に注意すること。
4 まだよく実っていないこと。
5 短くよくまとまっていること。

ア 熟 イ 告 ウ 欲 エ 里
オ 潔 カ 郷 キ 未 ク 忠
ケ 望 コ 簡 サ 書 シ 読

(20) 2×10

(九) 漢字を二字組み合わせた熟語では、二つの漢字の間に意味の上で、次のような関係があります。

- ア 反対や対になる意味の字を組み合わせ
たもの。(例：強弱)
イ 同じような意味の字を組み合わせたも
の。(例：進行)

ウ 上の字が下の字の意味を説明(修飾)し
ているもの。(例：国旗)

エ 下の字から上の字へ返って読むと意味
がよくわかるもの。(例：消火)

次の熟語は、右のア～エのどれにあたるか、
記号で答えなさい。

- | | |
|------|-------|
| 1 登頂 | 6 軽傷 |
| 2 死亡 | 7 価値 |
| 3 増減 | 8 在宅 |
| 4 敬意 | 9 古城 |
| 5 肥満 | 10 難易 |

(十) 次の――線のカタカナを漢字にな
おしなさい。(20) 2×10

- 1 版画の作品を館内にテンジする。
2 指先でさわってテンジを読む。
3 品質のユウリョウな野菜を売る。
4 この道路の通行はユウリョウだ。
5 用事がスんだのでひと休みした。
6 おじのスむマンションは駅のそばだ。
7 立ち入りキンシの看板が立っている。
8 弟はキンシ用の眼鏡をかけている。
9 小学生をタイシヨウとした本が並ぶ。
10 あの二人は性格がタイシヨウ的だ。

(20) 2×10

(土) 次の――線のカタカナを漢字にな
おしなさい。(40) 2×20

- 1 西の海が夕日にソまって美しい。
2 フクジュソウのワカい芽がのびる。
3 つり人が川岸で糸をタれている。
4 政治家のトウロンの様子をテレビで見る。
5 新年の祝い方は土地によってコトなる。
6 ガードマンが会場のケイビにあたる。
7 イズミのほとりで休けいする。
8 公園のジュモクの葉がすっかり落ちた。
9 マドを開けるとスイセンのかおりがする。
10 祖父は毎朝、ラジオタイソウをする。
11 この辺りは人家がミッシュウしている。
12 綿のシャツはあせをよくスう。
13 プレゼントをきれいにホウソウする。
14 父は物理学をセンモンに研究している。
15 温かいコウチャにレモンを入れる。
16 買ってきた食品をレイゾウする。
17 選手がムネを張って入場する。
18 息づまる熱戦にワレを忘れる。
19 書きぞめを先生にヒヒョウしてもらう。
20 スてる神あれば拾う神あり

おわり

5 級 解答

5 級

漢検

平成25年度(2013年度)
日本漢字能力検定標準解答 5

〔不許複製〕 検定日 平成26年1月24日

(公財) 日本漢字能力検定協会

▼問題・答案用紙は23〜26ページ

(一) 読み

(20)

合格者
平均得点
19.4
20

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
あ た た	え ん そ う	は い か ん	も	は ん じ ゆ く	さ ば	お さ	あ や ま	ほ ね	は い く	せ	す い い	ち ゆ う が え	ち ゆ う し ゃ	な い か く	り ん じ	き ざ	さ が	じ ゆ ん ぱ く	い た

(二) 部首と部首名記号

(10)

合格者
平均得点
9.1
10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
力	え	ア	き	キ	け	イ	あ	ウ	か

1×10

(四) 漢字と送りかな(ひらがな)

(10)

合格者
平均得点
8.8
10

5	4	3	2	1
困 る	従 っ	幼 い	割 れ る	乱 れ る

2×5

(五) 音と訓(記号)

(20)

合格者
平均得点
13.0
20

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ウ	ア	ウ	イ	エ	ア	イ	エ	ア	ウ

2×10

(六) 四字の熟語(一字)

(20)

合格者
平均得点
17.1
20

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
補	宇	権	断	沿	私	訪	郵	拡	担

2×10

(七) 対義語・類義語(一字)

(20)

合格者
平均得点
17.4
20

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
域	揮	収	末	段	善	将	模	干	裏

2×10

(八) 熟語作り(記号)

(10)

合格者
平均得点
9.1
10

5	4	3	2	1
コ	キ	ク	ウ	カ
オ	ア	イ	ケ	エ

2×5

(九) 熟語の構成記号

(20)

合格者
平均得点
16.8
20

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ア	ウ	エ	イ	ウ	イ	ウ	ア	イ	エ

2×10

(十) 同じ読みの漢字

(20)

合格者
平均得点
33.5
40

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
捨	批評	我	胸	冷蔵	紅茶	専門	包装	吸	密集	体操	窓	樹木	泉	警備	異	討論	垂	若	染

2×20

漢検

平成25年度(2013年度)

検定日 平成25年8月23日

(公財)日本漢字能力検定協会

日本漢字能力検定試験問題③

〔不許複製〕

6級

答えには、「常用漢字表」にある漢字の字体、読みを使うこと。旧字体を使つてはいけない。

答えは別紙(答案用紙)に書くこと。

(一) 次の――線の漢字の読みをひらがなで書きなさい。(20) 1×20

1 桜の幹にせみがとまっている。

2 夏空に綿のような雲がうかぶ。

3 大雨がふって池の水かさが増えた。

4 多くの国で野生動物が減少している。

5 音波を使って海の深さを測る。

6 自由研究のための資料を集める。

7 近代的なデザインの校舎が完成した。

8 遠足の日程について説明を聞く。

9 国語の授業で短歌を学習した。

10 会場の入り口に受付を設ける。

11 とうげまで険しい山道が続く。

12 きのこを採りに雑木林へ行く。

13 世話になった人の恩をわすれない。

14 ねる前に火の元を確かめる。

15 父は旧式のカメラを愛用している。

16 試合は息づまるような接戦となった。

17 野球の練習で外野の守備につく。

18 テニス選手がラケットを構える。

19 各地に伝わる芸能について調べる。

20 薬も過ぎれば毒となる

(二) 次の――線のカタカナを○の中の漢字と送りがな(ひらがな)で書きなさい。(10) 2×5

〈例〉投 ボールをナゲル。 投げる

1 混 牛乳にさとうを加えてマゼル。

2 限 力のカギリ声えんを送る。

3 燃 モエルような夕日が美しい。

4 志 おさない時から歌手をコロザス。

5 勢 魚がイキオイよくはねる。

(三) 次の漢字の部首名と部首を書きなさい。部首名は、後の□から選んで記号で答えなさい。(10) 1×10

〈例〉花・茶 (ア) (サ) 部首名 部首

照・然 (1) (2) 部首名 部首

際・防 (3) (4)

額・領 (5) (6)

築・節 (7) (8)

留・畑 (9) (10)

ア	く	かん	むり	イ	お	が	い
ウ	た			エ	ゆ	み	へん
オ	こ	ころ		カ	れ	ん	が
キ	た	け	かん	む	り	ク	か
ケ	か	い		コ	こ	ざ	と
				ヘ	ん		

(四) 次の漢字の太い画のところは筆順の何画目か、また総画数は何画か、算用数字(1、2、3...)で答えなさい。(10) 1×10

〈例〉投 (5) (7) 何画目 総画数

何画目 総画数

(1) (2)

(3) (4)

(5) (6)

(7) (8)

(9) (10)

(五) 漢字を二字組み合わせたじゆく語では、二つの漢字の間に意味の上で、次のような関係があります。(20) 2×10

ア 反対や対になる意味の字を組み合わせたもの。(例:上下)

イ 同じような意味の字を組み合わせたもの。(例:森林)

ウ 上の字が下の字の意味を説明(修飾)しているもの。(例:海水)

エ 下の字から上の字へ返って読むと意味がよくわかるもの。(例:消火)

次のじゆく語は、右のア～エのどれにあたるか、記号で答えなさい。

1 物価	6 道路
2 進退	7 大仏
3 造園	8 損失
4 移動	9 出欠
5 悲報	10 入団

6級

(六) 次のカタカナを漢字になおし、一字だけ書きなさい。(20) 2×10

- 1 イ食住
- 2 栄養ソ
- 3 不トウ一
- 4 消費ゼイ
- 5 ギャク回転
- 6 高気アツ
- 7 力能性
- 8 初土ヒョウ
- 9 コウ果的
- 10 ヒ売品

(七) 後の□の中のひらがなを漢字になおして、対義語(意味が反対や対になることば)と、類義語(意味がよく似たことば)を書きなさい。
□の中のひらがなは一度だけ使
い、漢字一字を書きなさい。(20) 2×10

対義語

- 理想 — (1) 実
- 主語 — (2) 語
- 用心 — 油 (3)
- 実名 — (4) 名
- 友好 — (5) 対

類義語

- 自立 — (6) 立
- 中身 — 内 (7)
- 関心 — (8) 味
- 仕事 — (9) 業
- 体験 — (10) 験

きよう・けい・しよく・どく・よう

(八) 上の読みの漢字を□の中から選
び、(一)にあてはめてじゅく語を
作りなさい。
答えは記号で書きなさい。(12) 2×6

ケン	点(1)・事(2) 食(3)
シヨウ	(4)知・(5)明 (6)待

ア象	イ健	ウ照	エ研
オ券	カ招	キ検	ク賞
ケ消	コ件	サ承	シ見

(九) 漢字の読みには音と訓があります。
次のじゅく語の読みは□の中の
どの組み合わせになっていますか。
ア〜エの記号で答えなさい。(20) 2×10

ア音と音	イ音と訓
ウ訓と訓	エ訓と音

- 1 住居
- 2 初夢
- 3 新型
- 4 消印
- 5 夫妻
- 6 県境
- 7 手製
- 8 山桜
- 9 暴走
- 10 厚紙

(十) 次の — 線のカタカナを漢字にな
おしなさい。(18) 2×9

- 1 発車を告げるベルがナ
- 2 南国の暑さにもナ
- 3 セイ治家が国会で話し合う。
- 4 学校のセイ服が新しくなった。
- 5 筆づかいのキ本を習う。
- 6 交通キ則について学ぶ。
- 7 ハン罪のない社会を願う。
- 8 競泳の着順をハン定する。
- 9 グラウンドをかけ足でハン周する。

(土) 次の — 線のカタカナを漢字にな
おしなさい。(40) 2×20

- 1 ハチがムれになって飛んでいる。
- 2 さそり座がニクガンでよく見えた。
- 3 波の音がタえ間なく聞こえる。
- 4 大切な文化財をサイガイから守る。
- 5 人エイセイが打ち上げられた。
- 6 通信ギジュツの進歩はめざましい。
- 7 一月と七月の平均気温をクラべる。
- 8 キンゾクは熱や電気をよく伝える。
- 9 ヤサしい計算問題をまちがえた。
- 10 教室の水そうでザリガニをカウ。
- 11 鳥が木のエダでさえずっている。
- 12 転校した友とフタタびめぐり会う。
- 13 畑をタガヤして野菜を育てる。
- 14 病院でケツエキ型を調べてもらう。
- 15 駅でオウフクのきつぷを買った。
- 16 おばは花屋をイトナんでいる。
- 17 先生が全校生にダンスをシドウする。
- 18 自分の体力にオウじた運動をする。
- 19 バレエで白鳥の役をエンじる。
- 20 運を天にマカせる

6 級 解答

6 級

漢検

日本漢字能力検定標準解答 3

平成25年度(2013年度)

〔不許複製〕検定日 平成25年8月23日

(公財)日本漢字能力検定協会

▼問題・答案用紙は15～18ページ

(一) 読み

合格者 平均得点	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
19.5 20	す	げいのう	かま	しゅび	せっせん	きゅうしき	たし	おん	と	けわ	もう	じゅぎょう	にってい	こうしゃ	しりょう	はか	げんしょう	ふ	わた	みき

(20)

(二) 漢字と送りかな(ひらがな)

合格者 平均得点	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
9.7 10	田	ウ	々	キ	頁	イ	β	コ	ハ	力

(三) 部首名と部首

合格者 平均得点	5	4	3	2	1
9.3 10	勢い	志す	燃える	限り	混ぜる

(10)

(四) 画数(算用数字)

合格者 平均得点	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
16.9 20	エ	ア	イ	ウ	イ	ウ	イ	エ	ア	ウ

(五) じゅく語の構成(記号)

合格者 平均得点	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
8.9 10	13	6	14	12	13	8	8	3	5	4

(20)

(六) 三字のじゅく語(一字)

合格者 平均得点	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
17.3 20	経	職	興	容	独	敵	仮	断	述	現

(七) 対義語・類義語(一字)

合格者 平均得点	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
17.3 20	非	効	俵	可	圧	逆	税	統	素	衣

(20)

(八) じゅく語作り(記号)

合格者 平均得点	9	8	7	6	5	4	3	2	1
13.4 20	半	判	犯	規	基	制	政	慣	鳴

(九) 音と訓(記号)

合格者 平均得点	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
11.5 12	ウ	ア	ウ	エ	イ	ア	エ	イ	ウ	ア

(20)

(十) 漢字

合格者 平均得点	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
34.1 40	任	演	応	指導	営	往復	血液	耕	再	枝	飼	易	金属	比	技術	衛星	災害	絶	肉眼	群

(40)

7級

答えには、「常用漢字表」にある漢字の字体、読みを使うこと。旧字体を使ってはいけない。

答えは別紙（答案用紙）に書くこと。

(一) 次の——線の漢字の読みをひらがなで答えのらんに書きなさい。(20) 1×20

- 1 夕日に照りはえたもみじが美しい。
- 2 弟の七五三で神社にお参りする。
- 3 庭の木に巣箱を取り付ける。
- 4 ごみを種類ごとに分けてすてる。
- 5 新米で大きなにぎり飯を作った。
- 6 まな板やふきんを消毒する。
- 7 赤ちゃんが声を上げて笑う。
- 8 開校記念の式典が行われた。
- 9 げきの台本を読んでせりふを覚える。
- 10 姉はローラースケートが得意だ。
- 11 少年野球の試合を初めて見た。
- 12 先生がテストの開始を告げる。
- 13 給食当番がみんなにパンを配る。
- 14 理科の実験で器具を正しく使う。
- 15 校長先生の話の静かに聞く。
- 16 一時間ごとに月の位置を調べる。
- 17 ていねいな言葉づかいに改める。
- 18 日本で最も高い山は富士山だ。
- 19 公共のものを大切にする。
- 20 無理が通れば道理が引っこむ

(二) 次の各組の——線の漢字の読みをひらがなで答えのらんに書きなさい。(10) 1×10

- 1 調べた結果をノートにまとめる。
- 2 結び目が固くてほごきにくい。
- 3 救急隊員がけが人を運ぶ。
- 4 川でおぼれている子犬を救う。
- 5 スーパーが近くて買い物に便利だ。
- 6 旅先のおばから便りがとどく。
- 7 かぜをひいたので学校を欠席する。
- 8 毎日、欠かさず日記をつける。
- 9 加熱したフライパンで肉をいためる。
- 10 調味料を加えて味をととのえる。

(三) 次の——線のカタカナに合う漢字をえらんで答えのらんに記号で書きなさい。(20) 2×10

- 1 かんきょう問題にカン心をもつ。(ア 関 イ 間 ウ 感)
- 2 父は朝食後にイ腸の薬を飲んだ。(ア 囲 イ 医 ウ 胃)
- 3 練習した文字を半紙にセイ書する。(ア 整 イ 清 ウ 省)
- 4 キログラムは重さのタン位だ。(ア 短 イ 炭 ウ 単)
- 5 合ショウコンクルで入賞した。(ア 唱 イ 章 ウ 商)
- 6 うちゅうヒ行士になるのが夢だ。(ア 皮 イ 飛 ウ 悲)
- 7 百メートルキョウ走に出場する。(ア 協 イ 強 ウ 競)
- 8 児童会の会長とフク会長を決める。(ア 福 イ 副 ウ 服)
- 9 兄はホ望する高校へ進んだ。(ア 起 イ 季 ウ 希)
- 10 外国船が港から出コウする。(ア 航 イ 幸 ウ 高)

(四) 次の上の漢字の太い画のところは筆順の何画目か、下の漢字の総画数は何画か、算用数字(1、2、3...)で答えなさい。(10) 1×10

歴 帯 堂 臣 以

1 2 3 4 5

郡 紀 験 察 働

6 7 8 9 10

字 3 6

(五) 次の漢字の読みは、音読み(ア)です。訓読み(イ)ですか。記号で答えなさい。(20) 2×10

鏡 戦 種 兆 束

1 2 3 4 5

菜 勇 末 節 害

6 7 8 9 10

イ

(六) 後の□の中のひらがなを漢字にしておいて、意味が反対や対になることば(対義語)を書きなさい。(10) 2×5

□の中のひらがなは一度だけ使

い、答えのらんに漢字一字を書きなさい。

室内 室外

中止 1 行

深い 2 い

平行 3 交

成功 4 失

海路 5 路

あさ・さ・ぞつ・ぱい・りく

7級

(七) 次の——線のカタカナを○の中の漢字と送りがな(ひらがな)で答えのらんに書きなさい。

(14)
2×7

〈例〉正 タダシイ字を書く。 正しい

1 省 作業のむだをハブク。

2 借 図書館で植物の本をカリル。

3 連 レジに買い物客がツラナル。

4 必 約束はカナラズ守る。

5 試 新しい方法をココロミル。

6 包 やわらかい紙で花びんをツツム。

7 努 かぜの予防にツトメル。

(ハ) 次の部首のなかまの漢字で□にあてはまる漢字一字を、答えのらんに書きなさい。

(20)
2×10

イ (にんべん)
体力・工作

ア 当 (しんによう・しんにゆう)
1 上 2 高 3

イ 半 (ぎようにんべん)
4 5 歩 6 員

ウ 廣 (まだれ)

倉 7 力 8 県名 9 健 10

(九) 次の——線のカタカナを漢字になおして答えのらんに書きなさい。

(16)
2×8

1 夕食後に近所をサン歩する。

2 旅先で名サン品のぶどうを買う。

3 植木の手入れは祖父の日力だ。

4 力物列車が目の前を通りすぎた。

5 新しい体育館がカン成した。

6 行楽地がカン光客でにぎわう。

7 かみなりが落ちてティ電した。

8 高音部とティ音部に分かれて歌う。

(十) 上の漢字と下の□の中の漢字を組み合わせ、二つの漢字のつくりにあてはまる漢字を二つ作り、答えのらんに記号で書きなさい。

(20)
2×10

イ 校 ア門 イ学 ウ海 エ体 オ読
イ 校 校 ア

一、印 ア思 イ象 ウ脈 エ目 オ養
1 印 2

二、側 ア両 イ塩 ウ面 エ松 オ願
3 側 4

三、順 ア信 イ打 ウ雪 エ番 オ油
5 順 6

四、固 ア体 イ考 ウ切 エ夫 オ強
7 固 8

五、景 ア札 イ夜 ウ辞 エ品 オ笛
9 景 10

(土) 次の——線のカタカナを漢字になおして答えのらんに書きなさい。

(40)
2×20

1 朝夕の空気がツメたく感じられる。

2 サンマの水あげでギョ港がにぎわう。

3 「文化の日」は国民のシユク日だ。

4 冬物のイ服を買いに行く。

5 この先の通りは交通リョウが多い。

6 母がクッキーをやいてくれた。

7 年オいた祖母の手を引いて歩く。

8 ロク画したテレビ番組を見る。

9 妹は満点を取ってヨロこんでいる。

10 積キョク的にスポーツに取り組む。

11 自転車で島を一シュウした。

12 野球の地区大会で決勝にノコった。

13 気温の変化をオレ線グラフで表す。

14 教室で学ゲイ会の練習をする。

15 ヨウ点をまとめてから話す。

16 自分の気持ちを相手にツタえる。

17 エイ語は世界で広く使われている。

18 里山のゆたかな自ゼンを守る。

19 イルカがジャンプしてワをくぐる。

20 スキこそ物の上手なれ

(一) つぎの——線の漢字の読みがなを
——線の右に書きなさい。

(30)
1×30

- 1 木々の間から太陽の光がさしこむ。
- 2 緑のしばふにねころんで空を見る。
- 3 夕食後に算数の宿題をした。
- 4 手を上げてタクシーを拾う。
- 5 引っ越し先の住所を教えてください。
- 6 通学路のどちゅうにふみ切りがある。
- 7 姉とつくえをならべて勉強する。
- 8 橋の上から深い谷を見下ろす。
- 9 答えは次のページにのっていた。
- 10 朝早く起きてさん歩する。
- 11 電車は十分おくれて出発した。
- 12 べんとうを持って遠足に行く。
- 13 安くてよい品をさがして買う。
- 14 歌を歌いながら山に登った。
- 15 農家の人に米作りの話を聞く。
- 16 筆箱からえん筆を一本出す。
- 17 そうじの終わりのチャイムが鳴る。
- 18 おふろの湯かげんをたしかめる。
- 19 同じような皿が三まいある。
- 20 はすの花が公園の中央の池にさく。

勝	皮	始	軽	委
.....54321
○	○	○	○	○

秒	詩	着	申	横
.....109876
○	○	○	○	○

(二) つぎの漢字の太いところは、何番めに
書きますか。○の中に数字を書きなさい。

(10)
1×10

- 21 駅前の広場でコンサートがある。
- 22 去年の夏に妹が生まれた。
- 23 父は車を車庫にゆっくり入れた。
- 24 船は港に近づくと汽笛を鳴らした。
- 25 ノートの表紙に名前を書く。
- 26 おじは銀行につとめている。
- 27 いろいろな国の童話を読む。
- 28 二人追いついて一位になった。
- 29 有名なサッカー選手が学校に来た。
- 30 バトンを受けて力いっぱい走る。

9

(七) つぎの——線の漢字の読みがなを
——線の右に書きなさい。

(10)
1×10

1 食事の前にはかならず手をあらう。
大人になったら外国で仕事をしたい。

タンカーが石油を運んできた。

水と油はまじり合わない。

てきと味方に分かれてゲームをする。

しおとこしょうで味つけをする。

ぼくは貝の化石を集めている。

きもだめしてお化けの役をする。

身長と体重をはかって記ろくする。

魚のほねを上手に取って身を食べる。

(八) つぎの□の中に漢字を書きなさい。

(40)
2×20

1 夏の□あつさがきびしいので

2 □にわに水をまいた。

2 新しく□かい店した店に多くの

4 □きやくが来ていた。

3 しっかりじゅんび運□どうを

4 □びようしてから□およぐ。

7 4 □気で入□いんしていたおばが

元気になった。

5 ジュースに□こおりを入れて□むと

つめたくておいしかった。

6 夏休みに家□ぞくそろって

12 □りよ行をする。

7 自由□けん□きゆうで、家にある

古い道具のことを調べた。

8 ニ□かいの音楽室から□うつくしい

歌声が聞こえてきた。

9 オリンピックで□せ□かいの

国々から選手が集まる。

10 教科書の文□しょうを□あん記するまで

何度も読む。

——おわり——

8 級

漢検

平成24年度 (2012年度)
日本漢字能力検定 標準解答(こたえ) ①

検定日 平成24年6月2日

(公財) 日本漢字能力検定協会

▼しけんもんだいは7～10ページ

(一) つぎの——線の漢字の読みがなを——線の右に書きなさい。
(30) 1×30

- 1 木々の間から太陽の光がさしこむ。
- 2 緑のしばふにねころんで空を見る。
- 3 夕食後に算数の宿題をした。
- 4 手を上げてタクシーを拾う。
- 5 引っこし先の住所を教えてもらう。
- 6 通学路のどこうにふみ切りがある。
- 7 姉とつくえをならべて勉強する。
- 8 橋の上から深い谷を見下ろす。
- 9 答えは次のページにのっていた。
- 10 朝早く起きてさん歩する。
- 11 電車は十分おくれて出発した。
- 12 べんとうを持って遠足に行く。
- 13 安くてよい品をさがして買う。
- 14 歌を歌いながら山に登った。
- 15 農家の人に米作りの話を聞く。
- 16 筆箱からえん筆を一本出す。
- 17 そうじの終わりのチャイムが鳴る。
- 18 おふろの湯かげんをたしかめる。
- 19 同じような皿が三まいある。
- 20 はすの花が公園の中央の池にさく。

(二) つぎの漢字の太いところは、何番めに書きますか。○の中に数字を書きなさい。
(10) 1×10

合格者
平均得点
29.4
30

- 21 駅前の広場でコンサートがある。
- 22 去年の夏に妹が生まれた。
- 23 父は車を車庫にゆくり入れた。
- 24 船は港に近づくと汽笛を鳴らした。
- 25 ノートの表紙に名前を書く。
- 26 おじは銀行につとめている。
- 27 いろいろな国の童話を読む。
- 28 二人追いついて一位になった。
- 29 有名なサッカー選手が学校に来た。
- 30 バトンを受けて力いっぱい走る。

勝	皮	始	軽	委
11	1	7	9	3
秒	詩	着	申	横
9	13	12	5	15

合格者
平均得点
9.1
10

(三) (一)の中に漢字を書いて、上とはんたいのいみのことばにしなさい。
(10) 2×5

のばす——(曲)げる
あまい——(苦)い
一部——(全)部
止まる——(進)む
さんせい——反(対)

合格者
平均得点
9.6
10

(四) おなじなまでの漢字を□の中に書きなさい。
(20) 2×10

くさかんむり	ほのくづくり	しかばね	しんにょう	こころ
(艹)	(攴)	(尸)	(彡)	(心)
荷物・言葉	放送・整列	小屋・薬局	時速・遊ぶ	意見・悪口
1	3	5	7	9
2	4	6	8	10

合格者
平均得点
18.5
20

——うらへつづく——

(五) つぎの()の中に漢字を書きなさい。
(20) 2×10

花だんのひまわりを(写)生した。

すきな物語の作(者)に手紙を書く。

母と(商)店がいへ買い物に行った。

山火事の(消)火に時間がかかった。

こまだったときは友だちに(相)談する。

えい画を見て感(想)を話し合う。

たん生日のケーキを(注)文した。

電(柱)の上に鳥がとまっている。

船で(急)流下りを楽しんだ。

野(球)の試合を見に行った。

合格者
平均得点
17.9
20

(六) つぎの—線のカタカナを○の中の漢字とおくりがな(ひらがな)で□の中に書きなさい。
(10) 2×5

〈れい〉大 オオキイ花がさく。 大きい

1 育 畑でいろいろな野さいをソダテル。 育てる

2 短 ミジカイ時間で仕事を仕上げた。 短い

3 温 アタタカイごはんにたまごをかける。 温かい

4 投 まとをねらってボールをナゲル。 投げる

5 等 ヒトシイ長さのぼうで三角形を作る。 等しい

合格者
平均得点
8.9
10

(七) つぎの—線の漢字の読みがなを—線の右に書きなさい。
(10) 1×10

1 食事の前にはかならず手をあらう。

2 大人になったら外国で仕事をしたい。

3 タンカーが石油を運んできた。

4 水と油はまじり合わない。

5 てきと味方に分かれてゲームをする。

6 しおとこしように味つけをする。

7 ぼくは貝の化石を集めている。

8 きもだめしてお化けの役をする。

9 身長と体重をはかって記ろくする。

10 魚のほねを上手に取って身を食べる。

合格者
平均得点
9.8
10

(八) つぎの□の中に漢字を書きなさい。
(40) 2×20

1 夏の暑さがきびしいので

2 庭に水をまいた。

3 新しく開店した店に多くの

4 客が来ていた。

3 しつかりじゅんび運動を

6 泳ぐ。

7 病気で入院していたおばが

元気になった。

9 ジュースに氷を入れて飲む

つめたくておいしかった。

11 夏休みに家族そろって

12 旅行をする。

13 自由研究で、家にある

古い道具のことを調べた。

15 二階の音楽室から美しい

歌声が聞こえてきた。

17 9 オリンピックで世界の

国々から選手が集まる。

19 10 教科書の文章を暗記するまで

何度も読む。

合格者
平均得点
36.2
40

おわり